



省エネ遮熱塗料 ファームバリアの特徴

◆優れた遮熱性

着色顔料（高反射性）と特殊セラミック（高熱放射率）で抜群の遮熱作用。空調設備の省エネ効果抜群。

◆調色によりほとんどの色に対応

遮熱効果を維持しながら、色を選べる調色を実現。お好みの色や周囲にマッチした色をご選択ください。

◆防藻・防かび性による高耐久性

特殊な配合技術を応用することにより、長期にわたって、藻やカビから屋根や壁を確実に保護します。

◆抗菌剤の付加が可能

用途に応じ、抗菌剤を付加することができます。優れた抗菌性を発揮し菌・カビ等の繁殖を抑制します。

◆光沢のある外観と高い耐久性

強靱なウレタン結合により、酸性雨や熱劣化の耐性に優れます。また、光沢・艶のある仕上がりになります。

◆塗装が簡単

「NAD系樹脂」がベースの為、下地の影響を受けにくく塗り変えの適性に優れています。

【用途】

一般住宅・工場の屋根・壁、畜舎、飼料タンク、生コン車、倉庫、車庫



省エネ遮熱塗料ファームバリア

【荷姿】

ファームバリア・・・16 kgセット（A液：14kg B液：2kg）

関連商品

DIY 遮熱塗装キット・・・

（ファームバリア・ファームバリアシンナー・塗装用具）



U R L <http://miyabo.co.jp>

Email miyazaki@miyabo.co.jp

本社／宮崎市大字田吉1886番地

電 話 0985-53-1008

F A X 0985-53-1044

都城営業所／都城市郡元町1丁目3番地1

電 話 0986-25-3590

F A X 0986-25-3581

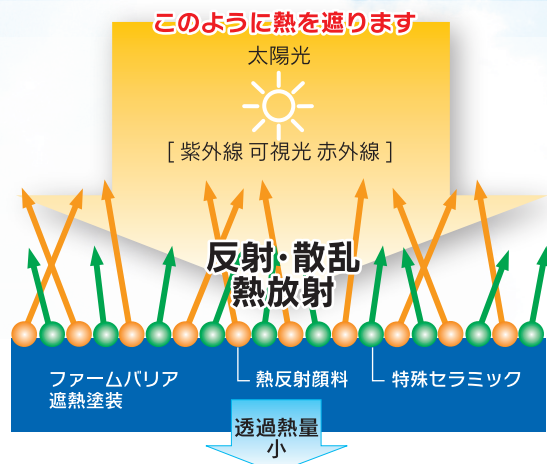


塗るだけで省エネ！ファームバリア

-15℃
-20℃
eco

塗るだけで省エネ！ファームバリア

-15℃
-20℃



「ファームバリア」の遮熱メカニズム

- ①通常の塗膜では、太陽光スペクトルのうち、とくに熱作用の高い近赤外線を吸収するため温度上昇が大きいのに対し、ファームバリアは配合された特殊セラミックが近赤外線を効率よく反射・散乱し太陽熱の吸収を防ぎます。
- ②ファームバリアでは、塗膜にいったん吸収された熱を特殊セラミックの動きにより熱放射します。これらの複合作用により、高い遮熱性能を実現しています。

ファームバリア施工例



住宅屋根（コロニアル）



工場屋根（銅板）



生コン車

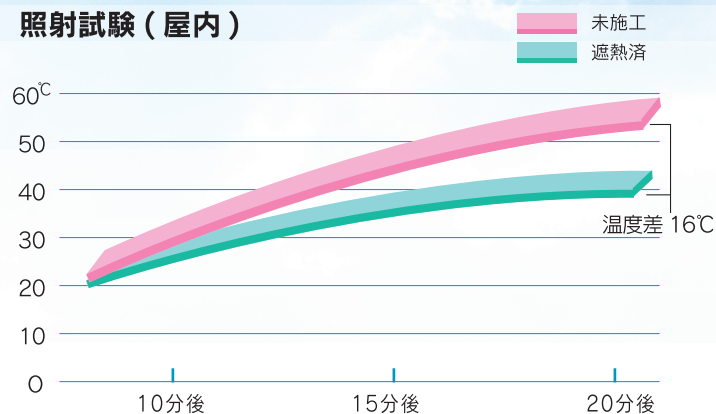


飼料タンク



畜舎屋根

照射試験（屋内）



スレートを使用しファームバリア塗装と未塗装を比較。未塗装スレートが40℃を超えてから差異10℃を記録し、温度が上昇するほど差異が広がっている。



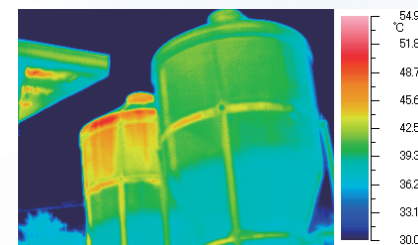
熱負荷シミュレーション

戸建住宅を想定した場合の冷房負荷節約効果は、ファームバリアを塗装した場合、一般汎用塗料と比較し、約20%の節約効果が見込めます。

共同研究

宮崎大学農学部と共同研究行っています。

飼料タンクサーモグラフィー

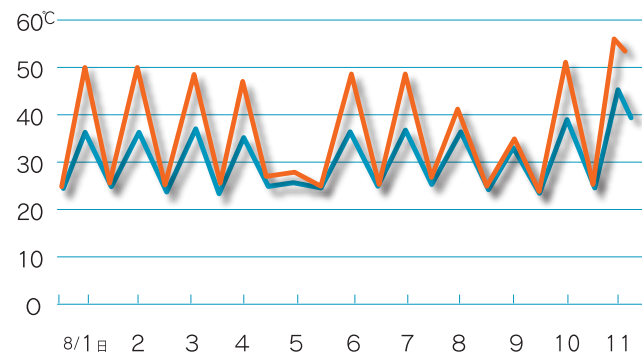


A地点 50.40℃ B地点 40.77℃ 温度差 9.63℃

■宮崎大学農学部飼料タンク内部温度データ

未施工内部

遮熱内部



昼間、未施工飼料タンクが50℃を越えてもファームバリア塗装飼料タンクは、ほとんど40℃を越えない範囲で推移している。

温度上昇抑制の効果

飼料タンク内の温度を15℃～20℃抑制することにより、飼料劣化・カビ毒繁殖の抑制や結露によるこびりつきの改善に効果が期待され、一年間の長期に渡り、調査・研究を行っております。